

令和6年度高知競馬の収支状況について

○自場売得金

インターネットによる発売の伸びを主な要因とし、自場売得金は約999億円となり、過去最高の年間売得金額となりました。

(対前年度比約41億円増、4.3パーセント増)

○他場売得金

他場売得金は約49億円（地方競馬 約19億円、JRA 約30億円）となりました。

○運営状況

平成29年に策定した施設改善計画に基づき、スタンド棟の第4期改修工事（大屋根、軒天など）及び第5期改修工事（電気設備）を実施したほか、令和6年8月には本馬場の路盤改修に着手しました。また、令和6年9月にスタンド棟3階の「体感ギャラリー」と「ものしりギャラリー」がオープンしました。

構成団体利益配分金については、令和3年度に高知県、高知市と締結した協定に基づき、前年度の売得金実績の1.5%に相当する約14億4千万円（県：約10億5千万円、高知市：約3億8千万円）を配分しました。

※収支状況の詳細は別表参照